

身寄りの無い方の支援研修会 開催要項

1. 研修の狙い

近年、少子高齢化の進行や未婚者の増加等の人口動態の変化により、身寄りの（少）ない方や居ても関わりを拒否される方が散見されるようになりました。各相談機関には様々な課題が持ち込まれ、高齢者に対する医療・福祉制度はキーパーソンが居る事を前提に成り立つ為、キーパーソン不在はその多くが「支援困難事例」になりがちです。

本会では、身寄りの（少）ない方への支援者が何を課題として捉え、どう支援すべきかを考察した上で言語（可視）化して共有する事で、地域全体でより良い支援が出来る様にする事を目的に、今年度内に2回シリーズで本研修を開催致します。身寄りが無い方や家族の支援が得られない方について、将来「支援困難事例」にならないように、前もって当事者本人は何が出来るのか、それをソーシャルワーカーはどう支援するのかを一緒に学び、考えましょう！

2. 開催期日・場所

○ 2022年11月12日（土）9時50分～16時30分（受付は9時30分～）

○ Zoomによる遠隔聴講

※1回目は、2022年6月11日（土）にZoom開催済み

3. 主催 公益社団法人 大分県社会福祉士会 （地域包括支援委員会）

4. 定員・対象

○ 50名程度 ※定員を超えた場合、本会会員を優先させていただきます。

○ 包括職員（生活支援コーディネーターや認知症地域支援推進員を含む）、行政職員、社会福祉協議会職員、障害者相談支援専門員、生活困窮者自立支援相談員（コミュニティソーシャルワーカーを含む）、介護支援専門員、介護保険等事業所職員等々の「地域包括ケア」に携わる皆様

5. 受講費（資料代含む）

※非会員とは、社会福祉士で当会に未入会の方です。社会福祉士以外の他資格の方は一般となります。

○ 会員・一般： 1,500円

○ 非会員：3,000円

6. プログラム

時 間	内 容 ・ 講 師
9:30~	受け付け
9:50	オリエンテーション、開会挨拶（地域包括支援委員会 担当理事）
10:00 ~12:00	講義『頼れる家族が居ない方の「終活」とその支援～「支援困難事例」にならない為にはどうすべきか～』 講 師：田中 利武氏 （大分あおば法律事務所 所長 弁護士）
12:00~13:00	< 昼食休憩 >
13:00 ~16:30	事例検討、グループ討議（意見・情報交換）、纏めの講義 「身寄りの無い方の支援の在り方～課題や対応方法、成功事例の共有～」 講 師：梶原 貴久（地域包括支援委員会 担当理事） 佐渡 志保（地域包括支援委員会 委員） 谷口 仁美（地域包括支援委員会 委員） 兵頭 和浩（地域包括支援委員会 委員長） 閉会挨拶、アンケート入力

※プログラムは予定です。時間・内容は変更する事があります。

7. 申し込み方法（締切日：11月2日 水曜日）

○ 大分県社会福祉士会ホームページの電子申請システムにてお申し込み下さい。

→ <http://oita-csw.or.jp/apply/>

※入力した氏名や生年月日が受講証に転記されますので、ご注意ください！

○ **申し込み受付期間：10月6日（木）～ 11月2日（水）**

※11月10日（木）までにZoom参加のURLとパスワードをメールにて送付致します。
メールが届かない場合は下記のお問い合わせ先までご連絡下さい。

8. 研修種別・単位数

○ 全てのプログラムを当会規定の遅刻や早退無く聴講された方には、**受講証を発行**します。全てのプログラムを修了する事で、「生涯研修制度独自の研修5時間」となります。

<お問い合わせ・お申し込み先>

公社）大分県社会福祉士会 事務局

〒870-0907 大分県大分市大津町2丁目1番地41号 大分県総合社会福祉会館2階